

しんねん 新年のごあいさつ

芽室町民の皆様、新年あけましておめでとう
ございます。

皆様におかれましては、ご家族ともども希望に満ち、穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から町政に對しまして深いご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は、世界中で猛威を振るい、私たちの社会生活や経済活動に多大な影響を与え続けた「新型コロナウイルス感染症」の感染症分類が変更となり、それまでの日常が戻ってきたと感じられる1年となりました。

一方で、国際紛争に端を発したエネルギー問題などにより生じた「物価高騰」は続いており、町民生活や町内の経済・産業は非常に苦しい状況であると認識しております。町としても安定した生活と経済循環などへの支援をしつかり考え、引き続き実行していかねばならないと考えております。

今年の一文字

起

さて、昨年の基幹産業農業の生産額は、約3億6300万円となり、史上2

番目の生産額となりました。しかし、猛暑などの気候変動による品質低下などが見られる品目があり、さらに肥料、飼料、資材等の物価高騰で生産費も大幅に増大し、所得増の実感が沸かないなど、今後の農畜産業の推進に向けて不安の残る年となりました。農畜産業の維持・発展と農畜産業を核とした2次産業、3次産業の振興・発展に向けて、生産者・関係者とともに努力してまいります。

また、長期にわたり町政課題としてきた「公立芽室病院の経営安定化」「まちなか再生」などは一定の成果や方向性をまとめることはできましたが、継続した実践が重要と考えているとともに「新嵐山スカイパークの休業」については、町民の皆様、利用者の皆様、関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけし心からお詫び申し上げます。今後はできるだけ早期の再開に向けて力を尽くしてまいります。

さらに、幅広い分野と行政手続きなどにおける「デジタル化の推進」や、ゼロカーボンへの取り組み、新工業団地造成なども構想・計画の策定に着手し、具体化を進めておりますが、その取り組みを加速していきたいと考えております。そして、「住んでいる方々が生き生きするまちづくり」のため、町民の生活環境整備はもちろ

んのこと、「住んでいてよかった」と思えるまちづくりのため、郷土愛や地域コミュニティの醸成、次代に向けての人財育成が重要であり、将来のまちづくりに向けては町を訪れる方、関心のある方、応援したいただく方や企業の皆様などとの協力も必要です。ジモト大学やふるさと納税など、幅広い方々を対象とした様々な事業を推進することで、このまちをつなぎ、創ってまいりたいと思います。



広報誌新年号において毎年お伝えしている今年の一文字は「起」といたしました。様々な事にチャレンジする人の気持ちを「起」すすま、「起」業などを応援するまち、課題解決に向けて策定した計画や構想を具体的に「起」こす。そして、自分自身も初心に帰って「一念発起」し、「七転八起」の精神でまちづくりに奔走したいと考えております。

本年が町民の皆様、ご家族の皆様にとつてまづは「健康第一」で、さらに、前向きで明るい1年となりますことを心からご祈念申し上げます。そして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

芽室町長 手島 旭



芽室町名誉町民が誕生しました

芽室町名誉町民 受賞



おおたに
大谷

とおる
亨 様(76歳)

しょう わ ねん ねん がつ にち め むろちやう
昭和22年(1947年)12月16日 芽室町生まれ

学歴

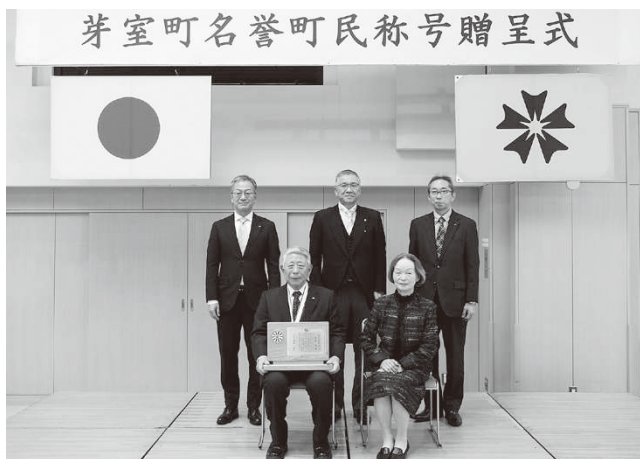
しょう わ ねん がつ おびひろちくさんだいがく そう ち ちくさんせんしゅう
昭和43年3月 帯広畜産大学草地畜産専修

職業

のうぎやう
農業

主な公職歴

しょう わ ねん がつ しょう わ ねん がつ	め むろちやうしゃかいきやういく い いん
昭和46年6月～昭和48年5月	芽室町社会教育委員
しょう わ ねん がつ しょう わ ねん がつ	どうじやう
昭和50年6月～昭和52年5月	同上
しょう わ ねん がつ へいせい ねん がつ	どうじやう
昭和60年6月～平成7年3月	同上
へいせい ねん がつ へいせい ねん がつ	め むろちやう ぎ かい ぎ いん
平成7年5月～平成11年2月	芽室町議会議員
へいせい ねん がつ れい わ ねん がつ	ほっかいどう ぎ かい ぎ いん
平成11年4月～令和5年4月	北海道議会議員
う ち へいせい ねん がつ へいせい ねん がつ	だい だいほっかいどう ぎ かい ぎ ちやう
うち平成29年6月～平成31年4月	第31代北海道議会議長



芽室町名誉町民称号贈呈式を令和5年12月27日(水)に挙行し、大谷 亨 様に対しまして、芽室町名誉町民の称号を贈呈しました。

芽室町名誉町民とは、芽室町功績と栄誉をたたえる条例に基づき、芽室町における公共の福祉の増進又は文化教育等の振興に功績があり、郷土の誇りとなる業績を挙げ、町民に明るい希望と活力を与えた者に贈られる称号です。

このたび、芽室町社会教育委員を13年10か月、芽室町議会議員を3年9か月、北海道議会議員を24年間(6期)歴任され、そのうち、平成29年6月から平成31年4月までは、第31代北海道議会議長に選任されるなど、その卓越した政治手腕により、十勝全域の振興発展のみならず、北海道政の伸展向上においても大きく貢献された輝かしい御功績により、12月1日、令和5年芽室町議会定例会12月定例会議の議決を経て、芽室町開町以来13人目となる芽室町名誉町民に決定されました。

手島町長は式辞で「人口減少問題や農業の生産力強化及び人材の育成・確保など、北海道全域にわたる課題に早期に着目し、将来を見据えた対策に尽力された結果が、今日の道民の安全・安心な生活に結びついている」と述べ、来賓の矢野名誉町民からは「地方自治の推進と十勝の発展のためご尽力いただいたことに心から敬意とお祝いを申し上げます」と祝辞がありました。このほか、来賓の黒田栄継北海道議会議員、梶澤幸治芽室町議会議員からも祝辞が述べられ、最後に、大谷名誉町民から「このような栄誉を得たことは、これまで支えてくれた家族や共に各分野で努力された方々のお陰であり、深く感謝したい」と謝辞が述べられ式を終えました。

まちのうごき

12月9日

イルミライ IN やまざと2023が
開催されました

北明やまざと幼稚園で園舎ライトアップイベント『イルミライ IN やまざと2023』が開催されました。当日は園舎の内外を囲むイルミネーションが町内外からの来場者の目を楽しませたほか、今年もグラウンドには多くの出店・キッチンカーが軒を並べました。

今年はなんと帯広ばんえい競馬から「フクスケ」号が来場。フクスケが曳く馬車に乗ってイルミネーションを見られるコーナーには人だかりができ、子どもにも大人にも大人気でした。

12月26日

芽室出身Jリーガーの
阿部 諒弥さんが来庁！

プロサッカー選手としてJ2清水エスパルスに所属する阿部諒弥さんが来庁されました。芽室サッカー少年団のころからGKとして活躍し、帯広北高校→中央学院大学を経て2023シーズンに清水エスパルスに加入。プレーオフではベンチ入りするなど、成長を実感したシーズンだったようです。

現在はシーズンオフですが、すでに来季に向けたトレーニングを継続しているとのこと。公式戦出場、チームのJ1昇格に、期待大です！

11月25日、12月9日

芽室中学校が開校50周年を迎えました



芽室中学校は1973年に町内8つの中学校を統合して現在の場所に開校し、今年で50周年を迎えました。11月末の記念式典では歴代校長や役員など多くの関係者が出席し、学校の節目を祝いました。

12月9日にはOBでTBSアナウンサーの安住 紳一郎さんが来校し、在校生へ講演を行いました。安住さんは小学2年生のとき芽室小学校に転校。野球に打ち込んだ少年時代や芽室で過ごした思い出を懐かしみながら、親しみあるトークで生徒達を惹きつけていました。

12月10日

芽室の高校生がGB全国大会で
みごと優勝！

芽室高校1年生の中野 行さん、浮田 春翔さん、照井 祐汰さんの3人が、長野県で行われた全国高等学校GB選手権大会で優勝しました！

今回の結果に、中野さんは「全国ジュニアゲートボール大会で負けたチームにも勝つことができ、初めての優勝で嬉しい。今回の優勝で芽室をPRできたと思う」と笑顔でコメント。

今後も芽室のゲートボーラー達の活躍に、期待大です！この度は本当におめでとうございました！